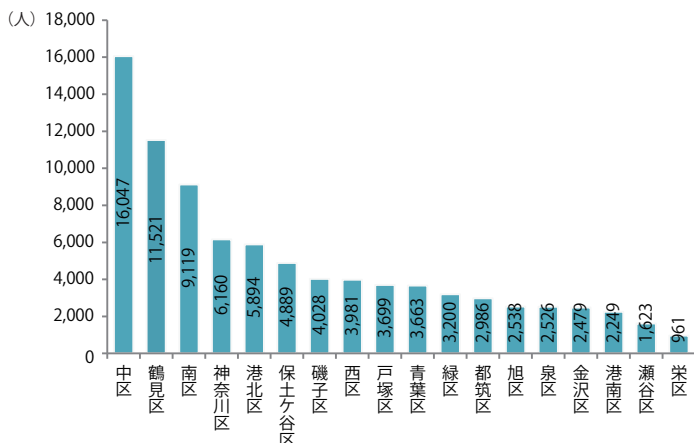


3 外国人住民

区別外国人住民



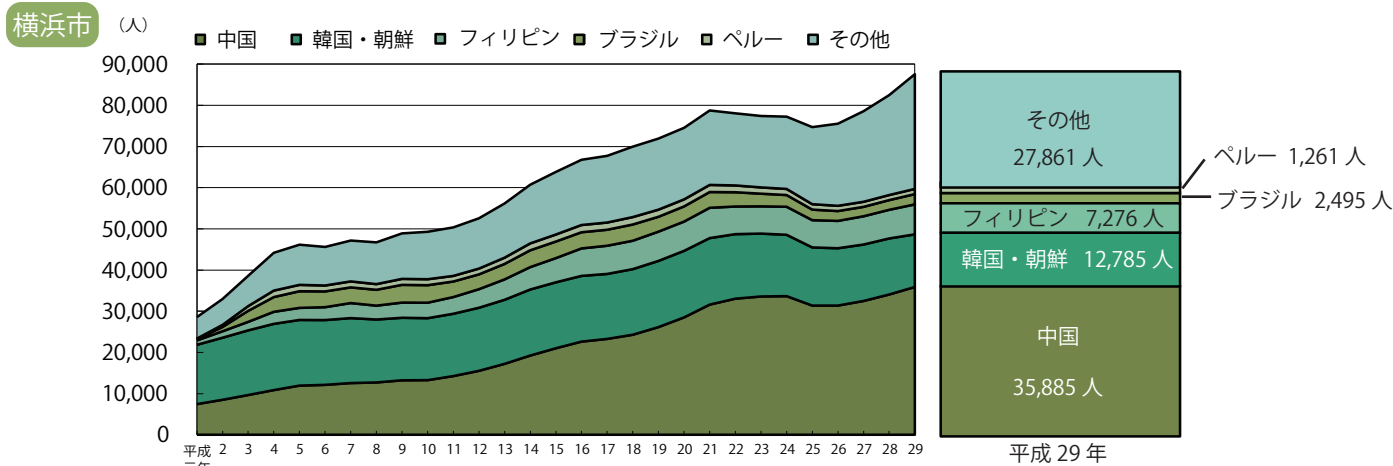
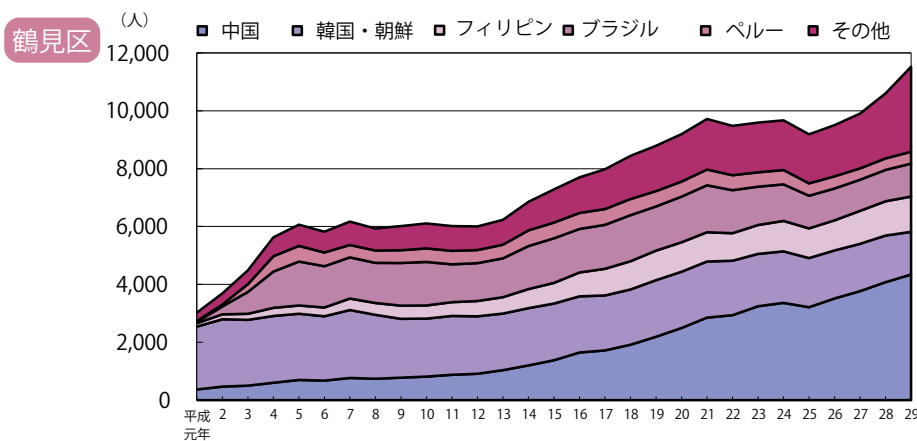
資料：住民基本台帳 外国人人口（平成 29 年 3 月 31 日現在）

平成 29 年 3 月 31 日現在の鶴見区の外国人住民数は 11,521 人です。（前年より 920 人増加）これは中区に続いて市内 2 番目の多さとなっています。国籍別にみると、中国、韓国・朝鮮、フィリピン、ブラジルの順に多くなっています。横浜市全体と比べると、鶴見区はブラジルやペルー国籍の構成比が大きいことがわかります。

鶴見区は、外国人児童数（※）が 310 人で、南区に次いで二番目に多いよ！
 ※ 市立小学校に通う外国人児童の数
 資料：横浜市教育委員会「市立学校現況」（平成 28 年 5 月 1 日現在）



国籍別外国人住民数の推移



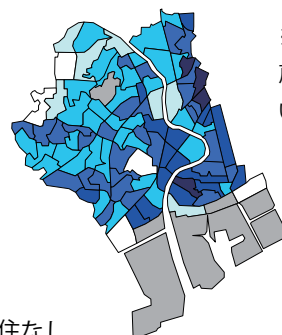
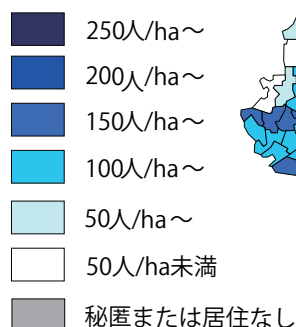
資料：住民基本台帳 外国人人口（各年 3 月末現在）



地図で見る鶴見 ～人口密度～

鶴見区内で人口密度の高い町は、尻手一丁目・三丁目、本町通、市場上町などです。また、鶴見駅周辺と、川崎市との市境の人口密度が高い傾向にあります。

資料：住民基本台帳（平成 29 年 3 月 31 日現在）



※大黒ふ頭・扇島は省略しています。